

# くすりのしおり

内服剤

2022年11月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 製品名：フルカムカプセル 13.5mg

主成分：アンピロキシカム (Ampiroxicam)

剤形：淡黄色/淡黄色のカプセル剤、直径 5.1mm、長さ 14.2mm

シート記載など：FLUCAM 13.5mg、F45、フルカム 13.5mg



## この薬の作用と効果について

プロスタグランジン（炎症を起こしたり痛みを増強する物質）の産生を抑制することにより、炎症や腫れを抑え、関節や筋肉の痛みをやわらげます。

通常、関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、肩関節周囲炎、頸肩腕症候群の消炎・鎮痛に用いられます。ただし、病気そのものを治すものではありません。

## 次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。消化性潰瘍、血液の異常、肝機能障害、腎機能障害、アスピリン喘息または既往歴、心機能不全、高血圧症、出血傾向、気管支喘息、潰瘍性大腸炎、クローン病がある。感染症を合併している。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回2カプセル（主成分として27mg）を1日1回食後に服用します。年齢・症状により適宜減量されます。1日量は2カプセル（27mg）を超えません。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついた時点で服用してください。ただし、日付が変わった場合は、忘れた日の分は飲まずに1日分をとばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。嗜眠（刺激がないと眠ってしまう）、傾眠（眠気でぼんやりする）、吐き気・嘔吐、心窩部痛（みぞおちの痛み）があらわれることがあります。
- ・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

- ・慢性疾患（関節リウマチや変形性関節症など）で長期間服用する場合は、定期的に尿検査や血液検査などを行うことがあります。その場合には、指定された日時に検査を受けてください。

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、胃・腹部の痛みまたは不快感、発疹、かゆみ、湿疹、発赤、じんましん、光線過敏症、固定薬疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・腹痛、嘔吐、吐血・下血 [消化性潰瘍、胃腸出血]
- ・呼吸困難、全身のほてり、じんましん [ショック、アナフィラキシー]
- ・高熱、皮膚が赤くなる、口内炎 [中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群]
- ・尿量減少、むくみ、血尿 [急性腎障害、ネフローゼ症候群]
- ・貧血症状、出血傾向、発熱 [再生不良性貧血、骨髄機能抑制]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。